

学校紹介

雲浜小学校は、市内を流れる北川、南川の河口に挟まれた場所に位置しています。校舎からは小浜湾が一望でき、校門を入ったところには、幕末の尊王攘夷派の志士として活躍した梅田雲浜の石像が凛としてたたずんでいます。本校は小浜藩の中樞であった小浜城のすぐ近くにあり、校区からは他にも杉田玄白や山川登美子といった多くの偉人を輩出してきました。また校区が市街地に近いため、商店や工場など多様な職種に関わる方も多く、地域の人財を生かした学びにつなげることが出来ます。

本校の校章は、かたばみの花を模った「剣かたばみ」とよばれるもので、かたばみの花言葉は「かがやくところ」です。その花言葉のように、一人一人の児童を大切にして、子どもたちが生き生きと活動し、かがやく学校を目指し日々取り組んでいます。仲間とともに力を合わせて課題を見つけ、自分達なりに解決していこうとする学びを通して仲間の良さに触れ、仲間とともに深く学び合う学習を大切にしていきます。

